

LeapMind、はこだて未来大学と共同し  
漁業におけるディープラーニング技術の検証・評価を開始

LeapMind株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：松田 総一、以下LeapMind）は、ディープラーニングを活用した画像を解析するシステムを用いて、公立はこだて未来大学（所在地：北海道函館市、学長：中島 秀之、以下はこだて未来大学）と、漁業におけるディープラーニング（深層学習）技術※の共同検証・評価を実施いたします。

#### ■ 漁業現場のデータを解析、応用する

LeapMindは、ディープラーニング技術を応用し、独自の画像識別システムを構築しています。今回、漁業現場で得られる画像データ等の解析において、LeapMindがもつ独自のディープラーニング技術の活用が可能かを、はこだて未来大学と共に検証・評価を実施することとなりました。本検証・評価の結果を応用し、漁業の最適化と水産業におけるディープラーニング技術活用の普及を目指します。

#### ■ 共同研究実施の背景

今回の共同研究実施は、はこだて未来大学の教授であり一般社団法人人工知能学会（<http://www.ai-gakkai.or.jp/>）の松原 仁先生の研究とLeapMindのディープラーニングの活用の方向性が一致したことにより実現しました。松原先生は人工知能を専門分野としており、漁業だけでなくスポーツ産業や観光業などの様々な分野への人工知能の応用をテーマとして研究を行っております。同じくはこだて未来大学の和田 雅昭先生が研究されている「マリンIT」にディープラーニングを活用させることを目的として共同研究を行っております。

#### ■ LeapMind株式会社とは

「テクノロジーで、社会を一步先に進める」ことを目的に主にディープラーニングに関わる研究・開発を行っております。複雑で煩雑なディープラーニング技術を誰でも簡単につかえるようにし、ディープラーニングを正しく使えるように普及させていきます。

#### ■ 今後の展望

LeapMindでは画像認識を技術を用いて、第三次産業だけではなく、第一次産業および第二次産業へのディープラーニングの応用を考えています。今回の取り組みで第一産業へのディープラーニング活用の事例を作り、様々な業種にディープラーニングを適用できるように取り組んで参ります。

---

※ ディープラーニングとは

ディープラーニングは機械学習アルゴリズムの1つで、人間の脳を模した構造をもつニューラルネットワークを多層に重ねた構造をもっています。ディープラーニングの大きな特徴は、多段に重ねることによって抽象的なデータの表現を獲得することができる点で、真の人工知能への第一歩であると考えられています。

---

## ■会社概要

---

LeapMind株式会社

所在地：東京都渋谷区東2-24-5 渋谷東ビル4F

設立：2012年12月

代表：代表取締役 松田 総一

URL：<http://www.leapmind.io>

---

■プレスリリースに関するお問合せ

広報：渡辺 [watanabe@leapmind.io](mailto:watanabe@leapmind.io)

TEL：03-5778-9948(代表) FAX：03-5778-9949